

伊香保で
スケートがめーと好きにな
る



第26回 全日本マスターズ スピードスケート競技会

2026

10

土

日

高崎健康福祉大学伊香保リシケ

ごあいさつ



公益財団法人 日本スケート連盟
会長 長島 昭久

第 26 回全日本マスターズスピードスケート競技会を、第 20 回大会以来 6 年ぶりにここ群馬県渋川市の「高崎健康福祉大学伊香保リンク」で開催できることを誠に嬉しく思います。

いよいよミラノ・コルティナ冬季オリンピックの開幕まで 1 か月を切り、スケート競技に対する関心も一段と高まってまいりました。

本大会は、スピードスケートを愛好する社会人選手から、さらには第一線を退かれた後もなお氷上に立ち続けておられるご高齢の選手まで、幅広い世代の選手の皆さまが一同に会する、まさに「生涯スポーツ」としての魅力が凝縮された競技会です。

年齢や立場を超えて、それぞれの目標に向かい挑戦し続ける姿や、仲間とともに競い合い支え合いながら滑り続ける姿は、マスターズ競技ならではの大きな意義を持つものであり、健康の維持・増進のみならず、生きがいの創出、世代を超えた交流の場としても、その役割と価値は年々高まってきているものと確信しております。

本大会に参加される選手の皆さんには、日頃の練習の成果を存分に発揮され、悔いの残らない素晴らしいレースを展開されますことを心より期待しております。

結びに、大会の開催にあたり大変なご尽力を賜りました群馬県、渋川市、公益財団法人群馬県スポーツ協会、一般社団法人群馬県スケート連盟をはじめとする関係の皆さんに厚く御礼申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

歓迎のことば



一般社団法人 群馬県スケート連盟
会長 狩野 浩志

第 26 回全日本マスターズスピードスケート競技会が、ここ群馬県渋川市伊香保町で開催されますことをお喜び申し上げますとともに全国各地よりお越しいただきました選手・関係役員、そして応援に駆けつけたご家族の皆様を、心から歓迎申し上げます。

さて、マスターズの本県開催は、2005 年第 5 回、2010 年第 10 回、2020 年第 20 回大会に続き、今回が 4 回目の開催となりました。「人生 100 年時代」を迎える、スポーツ等の楽しみ方はさらに多様化してきています。こうした中、全国から各世代の精鋭をお迎えし、熱い戦いが繰り広げられることは、生涯にわたるスポーツライフの実現に向けて大変意義深いことあります。今年は、日本マスターズスピードスケート選手会創立 10 周年。この大会に続き、第 17 回マスターズスプリントゲームズがオーストリア・インスブルックにて、続いて第 34 回マスターズオールラウンドゲームズが、ドイツ・インツェルにて開催され、本大会に出場される方も参加されると伺いました。そして、ミラノ・コルティナ冬季五輪も間もなく開催を迎える、海外で活躍する日本選手への期待は高まるばかりです。

選手の皆様には、日頃の練習の成果を十分に発揮していただくとともに、選手相互の友情の輪を一層広げられ、ここ「伊香保」の地が、思い出深く皆様の心に残る大会になりますようご期待申し上げます。

結びに、本大会の開催にあたり、ご尽力を賜りました関係各位に心より感謝申し上げ、歓迎の言葉といたします。

大 会 役 員

公益財団法人 日本スケート連盟

会長	長島 昭久		
副会長	斎木 尚子	濱野 勉	
委員	風谷 瑛隆	野崎 千春	関根 章
	堀内 律子	山下 徹也	柳下 和慶
	竹内 洋輔	谷本 歩実	大西 勝敬
	濱谷 公宏	大日方邦子	湯田 淳
	三宮恵利子	宮原 知子	千葉 浩次
	岡田 英	干川多賀幸	小佐野貴子
	菊池 毅彦	土橋 徹	西 京子
競技委員長	濱野 勉		
競技副委員長	榎 稔	菊池由喜男	

大会実行委員会

実行委員長	狩野 浩志		
実行副委員長	山本 一太	平田 郁美	星名 健市
	下境 一浩	遠藤 祐司	田子 昌之
	久保田 順一郎	鶴田 智之	中里 昌明
	入澤 孝一	高野 純一	富澤 宏之
	熊川 輝男	鎌木咲千好	清水 久男
	水野 喜徳	中村 正典	
実行委員	千川 多賀幸	黒岩 聖矢	大川 好和
	土屋 賢祐	鈴木 みゆき	丸山 里枝
	中村 真規子	西村 清人	寺島 義人
	半田 正博	黒岩 慎也	青木 博文
	土屋 和彦	遠藤 成宏	黒岩 孝義
事務局員	木暮 昭仁	久佐 拓己	山本 大志
	本間 達也	宮崎 伸介	川又 賛菜

競 技 役 員

JSF コーディネーター	干川多賀幸			
レフェリー	W 宮崎 伸介	M 黒岩 敏幸		
A. レフェリー	W 細川 一夫	M 高野 純一		
スター	W 安部 信志	W 山崎 裕哉	M 小林 孝弘	M 山越 竜輔
A. スター	(小林 孝弘)	(山越 竜輔)	(安部 信志)	(山崎 裕哉)
チータイムキーパー	青木 博文			
オートマチックタイムキーパー	清水 宏和	黒岩 孝義		
タイムキーパー	北詰 大春	藤掛 利男	小野寺辰男	
	関口 嘉隆	樹下 陽示		
チーフジッヤッジ	黒岩 菊男			
フォトジッヤッジ	富沢 宏之	黒岩 信允		
フィニッシュラインジッヤッジ	酒巻音次郎			
ラップスコアラー	関口 定彦	町田喜比古	小針 直人	
トラックオフィシャル	市場 和哉	黒岩 慎也	新井 佳晃	伊藤 琢磨
クロッシングストレートジッヤッジ	熊川 輝男			
招 集	干川 清彦	干川 真也		
記録員長	本間 達也			
記録員	岩脇 秀治			
アナウンサー	永井 博子	干川あゆみ		
総務員	久佐 拓己	木暮 昭仁		
ハッチャテスト委員	木暮 昭仁			
整氷技術者	大崎 剛	関 皇雅		

第 26 回全日本マスターズスピードスケート競技会

要 項

1. 主 催 公益財団法人日本スケート連盟（以下、「本連盟」という。）
2. 後 援 群馬県 群馬県教育委員会 渋川市 渋川市教育委員会 公益財団法人群馬県スポーツ協会
3. 主 管 一般社団法人 群馬県スケート連盟
4. 会 場 高崎健康福祉大学伊香保リンク
群馬県渋川市伊香保町伊香保 587-1 TEL : 0279-72-3144
※競技会開催中に競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。
5. 競技距離
- | | 女子 | | | | 男子 | | | | |
|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|
| A クラス | 500m | 1000m | 1500m | 3000m | 500m | 1000m | 1500m | 3000m | 5000m |
| B クラス | 500m | 1000m | 1500m | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| C クラス | 500m | 1000m | 1500m | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| D クラス | 500m | 1000m | 1500m | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| E クラス | 500m | 1000m | 1500m | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| F クラス | 500m | 1000m | 1500m | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| G クラス | 500m | 1000m | 1500m | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| H クラス | 500m | 1000m | 1500m | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| I クラス | 500m | 1000m | 1500m | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| J クラス | --- | | | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| K クラス | --- | | | | 500m | 1000m | 1500m | | |
| L クラス | --- | | | | 500m | 1000m | 1500m | | |
6. 競技日程
- | | | |
|-------------|-----------|---|
| 1 月 9 日(金) | 公式練習 | 13:00-13:50、14:05-15:00 |
| | 代表者会議 | (各セッションとも開始 20 分後から 30 分間スタートトライアルを実施する。) |
| | 及び抽選 | 15:30 (高崎健康福祉大学伊香保リンク管理棟 2 階) |
| 1 月 10 日(土) | 開場 | 7:30 |
| | ウォーミングアップ | 8:30-9:30 |
| | 競技開始 | 10:00 ①女子 500m ②男子 500m ③女子 1500m ④男子 1500m |
| | 公式練習 | ⑤男子 500m |
| 1 月 11 日(日) | 開場 | 競技終了後 30 分間 |
| | ウォーミングアップ | 7:30 |
| | 競技開始 | 8:30-9:30 |
| | | 10:00 ①女子 1000m ②男子 1000m ③女子 3000m |
| | | ④男子 3000m |
- ※競技日程は、参加者数により変更する場合がある。
7. 競技方法
- 本競技会は、国際スケート連盟(以下「ISU」という。) 規則、本連盟規則及び本要項に従った距離別競技とする。
 - トラックは標準 400mダブルトラック C タイプとする。
 - 1000m以上の距離にカルテットスタート競技方法を採用することができる。
 - 各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項については ISU 規則第 240 条 5 項に従う。
 - 組合せ、滑走順用ランキングの編成
 - 各クラスとも、距離ごとに参加申込みが受け付けられた競技者(以下、「参加競技者」という。)について、本連盟

が公表した当該距離の 2025 年 3 月 31 日現在の記録(ただし高地リンクを除く。以下、「前年度記録」という。)及び当該距離の 2025 年 12 月 8 日時点の記録(ただし、高地リンクを除く。以下、「本年度記録」という。)のよい方(以下、「ベストタイム」という。)の順位によって順位付ける。

- ② ベストタイムのない参加競技者については、記録ある者の下位に続けて、実行委員会の責任抽選により順位付ける。
- ③ 参加競技者が 4 名未満のクラスにあっては、代表者会議で確認のうえ他のクラスに含めてランキングを構成することができる。ただし、A クラスを除く。

イ) 組合せ及び滑走順

- ① 各距離において同時に滑走する参加競技者は、ベストタイムによって編成されたランキングの上位の競技者から 2 名ずつ組み合わせる。
- ② スタートレーンは、上位の者をインレーンとする。
- ③ 各グループとも、ランキングの下位の組から上位に向けて順次滑走する。
- ④ グループのスタート順は A クラスからとする。

ウ) 最終順位はクラスごとに順位を決定するものとし、ISU 規則第 265 条、第 268 条及び第 275 条を適用する。

8. 表彰

- (1) 各クラスとも、各距離の 1 位から 3 位までの者に賞状及びメダルを授与する。
- (2) B クラス以下は、各距離とも 4 位以下の全員に記録証明書を交付する。

9. 参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者で、2025 年 4 月 2 日現在の満年齢が次の年齢基準に該当する社会人とする。この場合、4 月 2 日生まれの者はこの年齢に達したものとする。

【年齢基準】		女子	男子
A クラス	年齢制限なし		年齢制限なし
B クラス	30 歳以上 40 歳未満		35 歳以上 45 歳未満
C クラス	40 歳以上 50 歳未満		45 歳以上 55 歳未満
D クラス	50 歳以上 60 歳未満		55 歳以上 65 歳未満
E クラス	60 歳以上 70 歳未満		65 歳以上 70 歳未満
F クラス	70 歳以上 80 歳未満		70 歳以上 75 歳未満
G クラス	80 歳以上 90 歳未満		75 歳以上 80 歳未満
H クラス	90 歳以上 100 歳未満		80 歳以上 85 歳未満
I クラス	100 歳以上		85 歳以上 90 歳未満
J クラス	---		90 歳以上 95 歳未満
K クラス	---		95 歳以上 100 歳未満
L クラス	---		100 歳以上

- (2) A クラスにあっては、本連盟バッジテスト(スピード) B 級以上であること。

10. 参加制限

- (1) A クラスにあっては、社会人であっても一般社団法人日本学生氷上競技連盟、公益財団法人全国高等学校体育連盟及び公益財団法人日本中学校体育連盟が主催する競技会に参加資格のある者又は義務教育課程にある者の参加は認めない。
- (2) 各クラスとも 1 名 2 距離以内の選択とする。

11. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者は、JSF マイページの競技会参加申込サイト(以下、「申込サイト」という。)で申し込むこと。(サイト URL <https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)
 - ア) 参加申込に際しては(JSF マイページ(<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>))に必ずメールアドレスを登録

しておくこと。

イ) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスに申込サイトから自動送信される参加申込受理の通知（以下「受理通知」という。）を受けること。受理通知が送付されない場合は、システム問合せ先に問合せること。また、メールアドレスを登録していない者は、申込サイトで正常に申し込みがなされたかを確認すること。受理通知は最初の代表者会議が終了するまで保管しておくこと。

ウ) 参加申込前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合は申込サイトで行うこと。この場合もイ)同様に受理通知を受け取り保管すること。（申込サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。）

エ) 参加申込締切後に参加を取り消す場合は、必ず大会事務局へ棄権届出書を提出すること。

オ) 大会事務局：一般社団法人 群馬県スケート連盟

〒371-0044 群馬県前橋市荒牧町 2-59-19 クレール荒牧 101 （事務局長 木暮 昭仁）

TEL : 080-5641-7454(大会期間のみ) E-mail : gsf1949.jimukyoku@gmail.com

本連盟事務局：公益財団法人 日本スケート連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 Japan Sport Olympic Square

TEL : 03-5843-0415 FAX : 03-5843-0416 E-mail : jsf@skatingjapan.or.jp

カ) 参加申込状況は参加申込締め切り後、本連盟ウェブサイトに公開する。

(2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う（銀行振込に限る）ものとし振込手数料は参加申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加料を一括して支払う場合は、参加申込料振込明細書を大会事務局へ送付すること。

ア) 参加申込料 1名につき 10,000 円

イ) 申込先 金融機関：群馬銀行 渋川支店

口座番号：普通 2 0 4 5 3 7 2

名義：群ス連スピード部 代表 久佐拓己（ケンスレンスピード部 タケミツヨシ）

ウ) 参加申込料は、参加申込締切日の 2025 年 12 月 17 日（水）までに振り込むこと。

エ) 参加申込締切後はいかなる場合も納められた参加申込料は返還しない。ただし、本連盟が認めた者はこの限りではない。返還される場合の振込手数料は主催者の負担とし銀行振込とする。

(3) 参加申込締切 **2025 年 12 月 17 日（水）正午** ※受付開始：2025 年 11 月 19 日（水）

(4) 参加申込が締切に遅延した者、又は申込サイトからの参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。

(5) 参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

12. 宿 泊 各自手配すること。

13. そ の 他

(1) 競技会全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。（各自健康保険証を持参すること）

(2) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(3) 参加者は事前に健康診断を受ける等、自己管理によりベストコンディションで出場すること。

(4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

(5) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド（4 色）を手配すること。

(6) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。

第 26 回全日本マスターズスピードスケート競技会

エントリーリスト

男子

No	クラス	氏名	所属	500m	1000m	1500m	3000m	5000m
104	A	尾谷 駿文	厚真協会	○				
110	A	清川 紘樹	八戸市協会	○	○			
111	A	大田中 仁志	八戸市協会			○	○	
113	A	橋本 伸	八戸SPEED				○	○
117	A	一本木 弘輝	岩手大学	○	○			
102	B	下山 悟	真駒内 SC	○	○			
118	B	江刈内 友章	グローアイジング	○				
135	B	石川 徹	さいたまスケート連盟	○		○		
151	B	中野 利尚	上越 SSC		○	○		
155	B	大島 豊	滋賀スピードクラブ		○	○		
105	C	福田 洋司	厚真協会	○				
106	C	納 享史	Vortex	○	○			
108	C	大西 友則	八戸市協会	○	○			
125	C	吾妻 信彰	水戸 SSC	○	○			
129	C	石北 博文	渋川スケートクラブ	○	○			
150	C	紅模 英信	CHINO SW	○				
103	D	大坪 靖	苫小牧スケート連盟	○	○			
122	D	永井 幹男	山形市スケート協会	○	○			
123	D	小金澤 栄	SPORTS.LPO	○	○			
124	D	相場 啓吏	福島県スケート連盟	○			○	
126	D	飯島 孝之	栃木県スケート連盟	○				
130	D	大川 好和	東吾妻クラブ	○	○			
132	D	西村 清人	SUBARU	○	○			
134	D	竹内 孝行	さいたまスケート連盟	○	○			

136	D	名雪 幸夫	千葉県連	○	○	
138	D	末永 達彦	東京都庁スケート部	○	○	○
144	D	小林 秀	長野市スケート協会	○	○	
146	D	中村 勇	茅野市スケート協会	○	○	
156	D	高山 誠	京都アクアリーナ SC	○	○	
157	D	寺田 武彦	大阪 SSC	○	○	
158	D	鶴田 雄一郎	氷凌会	○	○	
160	D	湯浅 和之	KPSC	○	○	
109	E	寺下 勝正	八戸市協会	○		○
114	E	西谷 成昭	岩手県連	○	○	
115	E	江刈内 喜章	岩手県連	○	○	
116	E	横屋 覚	盛岡 SSC	○	○	
119	E	小笠原 誠	グローリング	○		
120	E	斎藤 徹	宮城県連	○	○	
140	E	村山 強	塩尻市スポーツ協会	○	○	
101	F	下山 保	真駒内 SC	○	○	
107	F	池田 茂	クライマックス	○	○	
127	F	川島 栄喜	太田クラブ	○	○	
128	F	小林 武司	太田クラブ	○	○	
133	F	細田 俊彰	さいたまスケート連盟	○	○	
139	F	清澤 直也	塩尻市スポーツ協会	○	○	
153	F	近藤 正司	名古屋 SSC	○	○	
112	G	河原本 浩	八戸トップスポーツ	○	○	
121	G	河田 泰	SMN クラブ	○	○	
131	G	土田 修一	エイサップ	○	○	
141	G	上杉 恵一	塩尻市スポーツ協会	○	○	
145	G	村松 憲治	長野市スケート協会	○	○	
147	G	百瀬 一男	松本スケート協会	○	○	
148	G	富成 常幸	松本スケート協会	○	○	
149	G	那須 功宜	大北スケート協会	○		○

152	G	酒井 誠	名古屋 SSC	○	○
159	G	木村 二郎	氷凌会	○	○
137	H	木村 真	ダイヤモンドクラブ	○	○
142	H	須澤 英雄	塩尻市スポーツ協会	○	○
154	H	竹内 猛	愛知 SSC	○	○
143	I	勝田 兼義	長野市スケート協会	○	○
				45	47
				19	2
					1

女子

No	クラス	氏名	所属	500m	1000m	1500m	3000m
3	B	五十川 智美	Vortex	○			
5	B	斎藤 恵美	宮城県連	○	○		
7	C	若月 朋子	静岡ssc	○	○		
4	D	吉田 純子	盛岡 SSC	○	○		
6	D	古屋野 順友	軽井沢スケート連盟	○		○	
8	D	道廣 奈美	岡山 SSC	○	○		
1	E	竹内 克代	帯広連盟	○	○		
2	E	加藤 千栄子	Vortex	○	○		
				8	6	1	0

滑走利用料金: 大人1,250円 高校生以下720円 未就学児無料

休館日:月曜

渋川・伊香保IC



伊香保温泉 創業明治43年
温泉饅頭発祥の店

湯乃花饅頭

勝月堂

伊香保神社下 ☎0279-72-2121

<http://www.shougetsudo.net/>